



平成20年 5月23日

各 位

会 社 名 昭和ゴム株式会社  
 代表者名 取締役社長 重田 衛  
 (コード番号 5103 東証第二部)  
 問合せ先 取締役総務部長 佐藤 一石  
 (TEL . 04 - 7131 - 0181)

## ファイナンスによる調達資金の資金活用プロジェクトの進捗状況についてのお知らせ

平成19年4月13日付でお知らせしました「第三者割当による第3回新株予約権発行に関するお知らせ」の中で「資金活用プロジェクト」の進捗状況についてお知らせいたしましたが、現時点での同プロジェクトの進捗状況に関し、下記のとおりその概要をお知らせいたします。

### 記

1. 調達資金の総額 6,662  
 (予定を含む 金額は単位百万円 百万円未満は切り捨て 以下同じ)

<内訳>

(1) これまでに調達した資金

第三者割当増資 1,155

(平成18年3月2日に払込完了 当初の資金用途は工業用品、ソフトテニスボール等の新鋭生産機械の購入資金)

第1回第三者割当による新株予約権発行 5,035

(平成18年9月7日に権利行使完了 当初の資金用途は、工業用品、スポーツ用品のM & A 資金、食品医療用品の海外生産計画資金、異業種のM & A 資金、運転資金)

(2) 今後調達を予定している資金

株主割当による新株予約権発行 472

(権利行使期間 平成19年2月1日から平成22年1月31日)

2. 資金投入計画及び進捗状況の概要

(1) M & A ・事業譲受関係 1,700 1,700

製品分野	項 目	平成19年	平成20年	差額	理 由	時期及び目途
		4月での 金 額	5月での 金 額			
工業用品	未公開企業の買収資金	700	700	0		未定(*1)
	異業種新事業投資資金 (東北デバイス株)	500	500	0		19年8月
工業用品	事業譲受資金	500	100 400	-400 400	東洋ゴム工業株 との事業提携、 残は未定	19年8月 未定(*2)

## (2) 海外進出関係

1,300

1,100

製品分野	項目	平成19年 4月での 金額	平成20年 5月での 金額	差額	理由	時期及び目 途
工業用品	海外生産子会社の設立資金	700	100 500	-600 500	マレーシアの企業に 一部資本参加、 残は全株取得を 計画	19年8月
食品医療用品	海外生産子会社の設立資金	600	500	-100	規模再検討	未定(*3)

## (3) 柏工場設備資金等

1,905

1,887

製品分野	項目	平成19年 4月での 金額	平成20年 5月での 金額	差額	理由	時期及び目 途
工業用品	工場クレーン更新	10	10	0		19年5月
工業用品	工場照明設備更新	10	4	-6	見積変更	19年9月
工業用品	生産設備更新	350	340	-10	見積変更	20年9月
工業用品	生産設備増設	330	300	-30	見積変更	21年10月 目途
食品医療用品	精密型物生産設備増設	20	20	0		19年1月
食品医療用品	乳首生産設備更新	70	31 40	-39 40	1号機完成、2号 機工事中	19年12月 20年7月
スポーツ用品	ボール生産設備更新	100	100	0		20年1月
スポーツ用品	ボール生産設備更新	100	100	0		21年9月 目途
スポーツ用品	ボール生産設備更新	25	37	12	見積増	20年6月
	工場廃水設備更新	500	350	-150	排水方法再検討	21年3月 目途
	電力設備更新	350	500	150	見積変更	24年3月 目途
	研究開発設備統合	40	55	15	見積増	20年5月

## (4) 運転資金ほか

1,757

1,975

製品分野	項目	平成19年 4月での 金額	平成20年 5月での 金額	差額	理由	時期及び目 途
	子会社への貸付金(輸入自 動車購入)	-	1200	1200	未収債権を引当 金計上	18年12月
	新株発行に伴う諸費用	233	272	39		20年3月
	工場底地購入資金	800	-	-800	交渉難航	未定(*4)
	取引先企業の株式取得資金	150	150	0		19年3月 (一部)
	運転資金	574	353	-221		

- \* 1：平成18年4月よりコンサルティングを活用し複数の企業と交渉を行いましたが不成立となりました。当社の事業展開を進めるためにはM & Aは不可欠と考え新たな企業を探索中です。
- \* 2：当社の持っている技術と設備を活用できるパートナーを候補として探索しております。残念ながら候補先が少なく選定に難航しておりますが継続して探索・交渉をしております。
- \* 3：中国への海外子会社の設立を検討しておりますが、現時点では環境が整わず停滞しております。
- \* 4：土地所有者と交渉中ではありますが、所有者からの回答が得られず交渉が難航しており取得の見込みがございません。

以 上